



平成26年2月号 タイトル 題字 2年 大江聖太郎・吉村 成

### 3月3日(月) 13名が巣立ちます!

平成25年度3年生(男子6名・女子7名)が清水分校を巣立ちます。卒業式は午後1時30分からです。卒業式に向け、2月21日に校歌練習を行いました。本番では大きな声で心を込めて校歌・蛍の光を合唱し、卒業生を送り出したいと思います。少し寂しくなりますが、3年生を見習い学校を盛り上げてほしいと思います。



### 清水の歴史学習

1月24日(金)

県観光ガイド専門員・紀州語り部の林 照雄さんが来校され、清水の歴史と笠松左太夫の功績についての話をいただきました。

まず、手作り人形の腹話術であらぎ島のイメージソングを披露してくれました。鎌倉時代の初め、屋島の戦いに敗れた平維盛が上湯川へ移り住んだ小松家の話。聖地高野山と熊野三山とを結ぶ「古辺路」ルートの中に位置して栄えた日光神宮寺。ここは山伏や行者たちの修練と宿坊の拠点として隆盛をきわめていた場所で、昭和41、42年ごろの清水分校の生徒が教師とともに発掘を行ったそうです。

清水といえば笠松左太夫。不運だった幼少期や偉大な業績等をお話いただきました。あらぎ島は江戸時代初期、開拓前は桜の名所だったそうです。一面の桜はさぞかしきれいだったことでしょう。

明暦元年(1655年)初代大庄屋となった左太夫は、地域住民の結束のもと新田開発の許可を求め、用水路を引き、水稻栽培の安定と増産に大きく貢献しました。私利私欲のためでなく、借金もいとわないその精神はこの地域の人々にも受け継がれています。このような偉人を誇りに思うと共に、私たちに何かできるか考えていきたいものです。



### 「3年生送る会」大阪へ

1月27日(月)

春の遠足が延期されていたため、大阪・ユニバーサルスタジオジャパンで3年生を送る会を企画しました。生徒会主催の思い出づくりと学年を超えた交流が目的です。縦割り班によるグループ行動で写真撮影、「ジョーズ」や「スパイダーマン」のアトラクションや絶叫マシンなどを楽しみました。帰りのバスの中でプレゼント交換をするためにお土産屋を行ったり来たり。お天気にも恵まれた素敵な一日でした。



### タイ留学生が来校

2月5日(水)

タイの留学生スピンパカーン・ルアニオンさんが再度来校され、家庭基礎の授業で2年生と一緒にクッキーやブラウニー作りをしました。放課後は家庭部の生徒と交流し、卒業生に送る色紙作りを手伝ってくれました。1年間の留学生活でかなり日本語が上手に話せるようになっていました。3月末にはタイへ帰国されるそうです。



### 2年生 清水地域ケア会議に参加

2月10日(月)



「総合的な学習の時間」の取り組みの一環として、毎年清水地域ケア会議に参加させていただいています。会議の中で、生徒は、この1年間の取り組み成果を発表しました。地域の方々に前に発表するのは初めてでしたが、講座や実習の内容を2人1組で一生涯懸命発表しました。2時間目は、認知症サポーター養成講座を受講し、家族に認知症の人がいる場合の接し方について、寸劇をまじえ分かりやすく学ぶことができました。左の写真は、その寸劇の1コマです。認知症の人の気持ちを汲んで、家族全員が適切に対応することが重要であると学びました。生徒たちは、この1年間の学びを今後の家庭生活や職場での生活に活かしてほしいと思います。

### 3月の行事予定

3 / 3	卒業式	3 / 4~7	1, 2年生学年末考査	3 / 11	入学学力検査
3 / 14	租税教室	3 / 20	合格者説明会	3 / 24	修了式